

第3回さがみロボット産業特区協議会 結果概要

日時：平成25年8月27日（火）9:40～10:40

会場：神奈川県庁 本庁舎2階 大会議場

（産業労働局 桐谷局長）

私は本会の進行役を務めさせていただきます、神奈川県産業労働局長の桐谷でございます。

はじめにご承知いただきたいと思いますが、本協議会では内容に個人情報、企業秘密等が含まれることを想定していないため、報道機関及び傍聴者に対し会議を公開としております。会議中の撮影等についてもご了承願います。

では、開会にあたり、会長の黒岩知事よりご挨拶を申し上げます。

（黒岩知事）

神奈川県知事の黒岩祐治です。

本日は、たいへんお忙しい中、協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

皆様には、日ごろ、県政の推進にひとかたならぬご協力をいただいております、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

前回の協議会では、「さがみロボット産業特区」の中で提案している規制緩和についての国と地方の協議は、非常に厳しい状況だとお話ししました。当初はまさに「名ばかり特区」だと私も激怒し、それでは日本経済の活性化は図れない、と、私自身が国に強く申し入れをするなど、粘り強く各省庁と協議を続けてきました。その後、国の対応にもずいぶん変化が見えてきました。直接的な規制緩和というわけではありませんが、それに代わる案を国が提示するなど、かなり前向きな対応を得られるようになってまいりました。とは言いながらも、まだ岩盤のような規制もありますので、今後も協議を続けてまいります。

また、特区での取組を迅速かつ強力に推進するため、各省庁との規制緩和協議の決着を待たずに、国に対し総合特区計画を申請し、6月28日に認定を受けたところです。これにより、本特区において「地域活性化総合特区支援利子補給金」や、総合特区推進調整費など、国の各種財政支援が活用できるようになり、既に6千万円を超える補助を得たところです。

また、今年度の取組計画についても、前回の協議会で皆様にお諮りしたところですが、その後4か月の間にこれらの取組も大きく進展してまいりました。

中でも、早期の実用化につながる実証実験については、重点プロジェクトに位置づけた12件のうち9件が今年度から実施する予定であり、これに公募で採択した実証実験支援事業の案件7件を加えた16件が準備を進めている状況です。

また、来る9月3日には、私が出席して東京でトップセミナーを開催するなど、ロボット関連産業も含めた産業集積の取組についても進めてまいります。

本県の「さがみロボット産業特区」と「京浜臨海部ライフイノベーション特区」、この2つの特区の連携を進めながら、安倍政権の掲げる「国家戦略特区」にも果敢に挑戦してまいりたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

（産業労働局 桐谷局長）

本日の議題は次第のとおりでございます。では、ここから進行は会長であります黒岩知事に代わります。

議題及び協議の結果

(1) 議題1 (さがみロボット産業特区協議会規約の改正等について) 資料1

会員の追加(3団体)に係る規約の改正について、協議会委員からの承認を得るとともに、6団体のオブザーバー参加が報告された。

<新会員>

- ・富士ソフト株式会社 様
- ・株式会社八千代銀行 様
- ・独立行政法人宇宙航空研究開発機構 様

<オブザーバー>

- ・大和市 様
- ・大和商工会議所 様
- ・横須賀市 様
- ・Y R P 研究開発協会 様
- ・株式会社日立製作所 様
- ・関東経済産業局 様

(2) 議題2 (国との協議の進捗状況について) 資料2

国との協議の進捗状況及び今後の取組方針を報告し、了承された。

(3) 議題3 (重点プロジェクトについて) 資料3 資料4

重点プロジェクトについて、案件ごとのスケジュールや県の支援予定、補助金の採択状況等を報告し、了承された。

(4) 議題4 (神奈川版オープンイノベーションについて) 資料5

神奈川版オープンイノベーションについて、研究開発を行うロボットのイメージや、今後の展開等を報告し、了承された。今後は「ロボット研究会」を設置し、神奈川版オープンイノベーションを進めていくこととなった。

(5) 議題5 (公募型「ロボット実証実験支援事業」について) 資料6

平成25年6月6日から7月19日まで公募を受け付けた、「ロボット実証実験支援事業」の採択結果等について報告した。

(6) 議題6 (産業集積の促進について) 資料7

産業集積の取組について、これまでの進捗状況や今後の展開等について報告した。

(7) 議題7 (普及啓発活動について) 資料8 資料9

本特区の普及啓発活動に関して、ロボットの出展や講演などのイベント参加状況や、ウェブサイトへの更新について報告し、今後の普及啓発活動へのご協力を依頼した。

(黒岩知事)

それでは議題1から7までが終わりましたので、最後の議題8「その他」に移ります。全体をとおしてのご意見、ご質問等でも結構ですが、皆様から何かありますでしょうか。

(マイクロテック・ラボラトリー株式会社)

資料7には、「2013国際ロボット展」で特区をPRすると記載されていますが、資料8のイベント一覧には記載されていないのはなぜでしょうか。

(田代産業・エネルギー部長)

資料8は出展のお声かけをしていただいたイベントを中心に記載しております。整理の仕方がやや異なりますが、どちらもさがみロボット産業特区をPRするイベントであることには変わりありませんので、積極的に取り組んでまいります。

(マイクロテック・ラボラトリー株式会社)

「2013国際ロボット展」には我々も出展する予定ですが、企業ブース特区ブースで連携して何かする予定はあるのでしょうか。

(高澤産業振興課長)

特区ブースの出展内容については、我々も実行委員会を組んで対応しておりまして、公募型実証実験支援事業で採択したロボット等を優先的に出展し、アピールしていきたいと考えております。また、県内の各出展企業との連携については、こういったことが可能か今後調整させていただきながら、双方がより効果的にPRできるような方法を考えたいと思います。

(黒岩知事)

ほかにご意見等ございますか。

(相模原市)

相模原市から2点ほどお知らせとご報告をさせていただきます。

まず1点目は、9月1日に相模原市で実施する総合防災訓練についてです。県による特区のPRのほか、協議会メンバーも含め、6社～7社ほど災害対策ロボット関連の企業に出展していただきます。来年度の9都県市合同訓練は相模原市がメイン会場になりますので、その際はぜひご協力いただければと思います。

2点目は、産業集積についてです。先日、当市内で土地を探していた企業に、他企業がちょうど売却しようとしていた用地を紹介したところ、商談が成立しました。現在、産業集積では、新たに土地を作ってそこに企業を誘致しようという考えが第一義かと思いますが、実際には工場の移転や売却等も発生しており、その対応も考えなければならないと思います。また、そうした跡地の方が、一から作るよりも早く立地できる土地でもありますので、もしそういったご希望があれば相模原市としても対応できると思います。ぜひご相談ください。

(桐谷産業労働局長)

相模原市様から2点お話をいただきました。1点目につきましては、相模原市様の総合防災訓練のほかにも、9市2町の中で様々な動きがあり、それについても県と連携して対応しているという状況です。ですので、何か動きがございましたら、県の担当課にご相談いただければ可能な限り対応させていただきたいと思います。

また2点目につきましては、産業立地については、これまでも市町村の皆様とともに立地促進協議会を設置し様々な取組を行ってまいりました。方策としては、お話のとおり、新たに土地を創出していくものと、移転・売却等の情報をすばやく掴み、それを企業誘致に活かしていくものがあります。県の産業立地課でも、随時企業や地元の方々からの情報をいただいております。ぜひとも9市2町の皆様と県とも情報の共有をさせていただきたいと思いますので、立地セクションの方には、ご協力をよろしくお願いいたします。

(黒岩知事)

ほかに何かございますか。

(意見なし)

(黒岩知事)

私どもも、さがみロボット産業特区推進のために全力を尽くしてまいります。それでは、進行を事務局に戻します。

(桐谷産業労働局長)

ご協議ありがとうございました。これをもちまして、第3回さがみロボット産業特区協議会を閉会させていただきます。なお、規制緩和に係る継続協議、あるいは国との秋協議については、事務局の方から別途皆様にご連絡させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。